

令和5年度全国高等学校総合体育大会
江別市実行委員会第4回総会

日時：令和6年2月15日（木）14時00分

場所：江別市民会館37号

次 第

1 開 会

2 会長挨拶

3 報告事項

（1）江別市実行委員会委員の一部変更について

4 審議事項

議案第1号 江別市実行委員会令和5年度事業報告（案）

議案第2号 江別市実行委員会令和5年度収支決算見込み（案）

議案第3号 江別市実行委員会の解散（案）

5 その他

6 閉 会

令和5年度全国高等学校総合体育大会
江別市実行委員会委員の一部変更について

役職	所 属	所属役職	現任	新任
会長	江別市	市長	後藤 好人	同左
副会長	江別市教育委員会	教育長	黒川 淳司	同左
副会長	江別市スポーツ協会	会長	高間 専逸	同左
委員	北海道ホッケー協会	会長	星 克明	角田 一
委員	一般財団法人北海道水泳連盟	会長	川村 恒宏	同左
委員	江別水泳協会	会長	安保 美幸	同左
委員	北海道札幌方面江別警察署	署長	中野 稔之	同左
委員	一般社団法人江別医師会	会長	笹浪 哲雄	同左
委員	江別商工会議所	会頭	町村 均	同左
委員	一般社団法人えべつ観光協会	代表理事	町村 均	同左
委員	北海道立野幌総合運動公園	所長	小川 泰雅	同左
委員	北海道高等学校体育連盟 ホッケー専門部	部長	竹越 広志	同左
委員	北海道高等学校体育連盟 ホッケー専門部	委員長	大西 修夫	渡辺 健一
委員	北海道高等学校体育連盟 水泳専門部	部長	渡辺 晃史	同左
委員	北海道高等学校体育連盟 水泳専門部	委員長	喜多村陽一郎	同左
委員	江別市企画政策部	部長	川上 誠一	白崎 敬浩
委員	江別市経済部	部長	福島 和幸	同左
委員	江別市健康福祉部	部長	白崎 敬浩	岩淵 淑仁
委員	江別市教育委員会	教育部長	伊藤 忠信	同左
委員	江別市消防本部	消防長	内山 洋	同左
監事	江別市スポーツ協会	理事長	古川 孝行	同左
監事	江別市	会計管理者	千葉 誠	同左

江別市実行委員会令和5年度事業報告(案)

1 総会の開催

(1) 第3回総会【書面開催】

日時：令和5年5月24日付け総会資料を送付し、6月9日（金）期限内で回答票を受領。

議案：江別市実行委員会令和4年度収支決算 承認

(2) 第4回総会

日時：令和6年2月15日（木） 14時00分～

場所：江別市民会館37号室

議案：江別市実行委員会令和5年度事業報告（案）
江別市実行委員会令和5年度収支決算見込み（案）
江別市実行委員会の解散（案）

(3) 第5回総会【書面開催】

日時：令和6年3月中旬

議案：江別市実行委員会令和5年度収支決算（案）

2 大会開催に向けた取組

(1) 競技開催準備について

①リハーサル大会

各競技の高等学校選手権北海道予選会をリハーサル大会と位置づけ、選手・役員・補助員・観客の動線や会場設営、運営に係る全体の流れ等の確認を行った。

・ホッケー

日程：令和5年6月17日（土）

場所：野幌総合運動公園人工芝ホッケー場

・水泳（競泳）

日程：令和5年6月30日（金）～7月2日（日）

場所：野幌総合運動公園水泳プール

②組合せ抽選会・会議

参加申込み締切り後、各競技の全国高体連常任委員等により対戦等を決める組合せ抽選会や会議を開催した。

・ホッケー

組合せ抽選会

日時：令和5年6月23日（金） 13時00分～

場所：江別市セラミックアートセンター2階 企画展示室

・水泳（競泳）

組合せ編成会議

日時：令和5年7月28日（金）～8月1日（火） 9時00分～17時00分

場所：江別市セラミックアートセンター2階 研修室

組合せ会議

日時：令和5年8月1日（火） 10時00分～

場所：江別市セラミックアートセンター2階 研修室



ホッケー組合せ抽選会



水泳（競泳）組合せ会議

③常任委員会議、全国委員会議、監督会議等

各競技の全国高体連常任委員、都道府県委員長等が参集し、大会運営の最終確認等を行い、監督・引率者へ大会全般事項について周知、確認を行った。

・ホッケー

常任委員会	： 7月27日（木）	江別市民会館2階23号室
全国委員会	： 7月28日（金）	江別市民会館1階小ホール
監督・主将会議	： 7月28日（金）	江別市民会館1階小ホール

・水泳（競泳）

常任委員会	： 8月16日（水）	野幌総合運動公園体育館研修室A
監督者会議	： 8月16日（水）	野幌総合運動公園水泳プールスタンド席
全国水泳専門部会	： 8月17日（木）	江別市セラミックアートセンター2階企画展示室

(2) 宿泊・衛生について

①宿泊必要数の確保

- ・ 配宿センター（JTB）と連携を行いながら必要宿泊数を確保した。
- ・ 宿泊対象者：選手・監督・役員・報道・視察等関係者
- ・ 配宿エリア：江別市、札幌市、岩見沢市、北広島市
- ・ 市内宿泊実績：ホテルリボーン野幌 396泊（ホッケー、水泳（競泳）合計）
※配宿センターを通じて宿泊した実績数。

②衛生

- ・ 北海道食品衛生対策実施要領に基づき、弁当引換所等設置計画書を作成し、江別保健所及び札幌市豊平保健センターに提出。
- ・ 食品関係販売施設設置計画書を作成し、江別保健所に提出。

(3) 医療・救護について

- ・ 医療救護実施要領を作成し、役員等関係者へ周知。
- ・ 同要領に基づき、各会場、練習場への医師、看護師（養護教諭）、係員、補助員を配置。

- ・江別医師会へ医師の派遣協力を依頼。
- ・市内総合病院及び休日当番医へ傷病等発生時の対応協力依頼。
- ・熱中症対策として、補助員・役員へ清涼飲料水等を配付し、水分補給を促すことで予防に努めた。選手等の参加者へは、当実行委員会作成のうちわを配付した。

競技会場毎の対策については次のとおり。

- ホッケー : 会場が屋外であったため応援席等各所にテントを設置し、チームベンチに、ミスト式扇風機を設置。
- 水泳（競泳） : 競技種目毎に観客の入替えを行ったため入場待機客等屋外各所にテントを設置。会場内は冷房設備がないため、スポットクーラーや工業用扇風機を設置。

【傷病者数・搬送数】※会場等の救護所、宿泊施設からの連絡数

- ・ホッケー : 傷病者数 28 人 搬送数 3 人
- ・水泳（競泳） : 傷病者数 22 人 搬送数 2 人

（４）輸送・警備・危機管理について

①輸送・渋滞対策

- ・野幌総合運動公園周辺道路の渋滞が予想されるため、江別警察署に対応方法を相談。また、江別RTNパーク立地企業に対し、大会開催について周知。
- ・選手、監督、役員等関係者の移動手段について事前調査、確認し、駐車許可証にて駐車場所の割振を周知。
- ・一部の補助員、役員については、渋滞の緩和及び競技開始に支障が出ないようにバスを借上げし、輸送対応を実施。
- ・水泳（競泳）では、選手の大多数が札幌に宿泊するため、朝の移動についてJR北海道に相談し、札幌駅発の臨時列車を運行していただいた。また、臨時列車にあわせ、JR野幌駅から会場までの無料シャトルバスを運行した。
- ・最寄り駅等から会場まで距離があることから、北海道ハイヤー協会及び市内タクシー会社4社に大会を周知した。

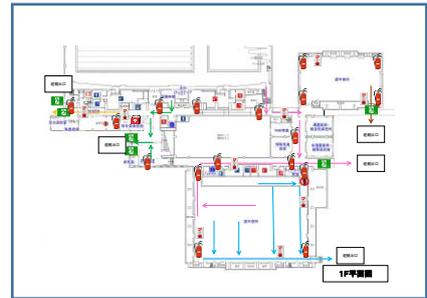
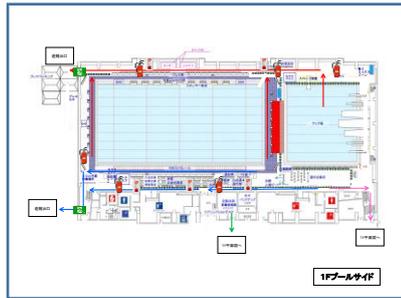
②警備関係

- ・野幌総合運動公園の駐車場内区画線が薄くなっていたことから、野幌総合運動公園事務所に相談し、区画線の引き直し修繕を行っていただいた。
- ・駐車場、会場入口に警備員を配置。
- ・警備員の配置が無い駐車場には、役員又は市職員を配置。

③危機管理対策

- ・防災・危機管理マニュアルの作成（事象別（荒天時、落雷、PM2.5、地震（震度4以上）、火災、爆破予告・不審者・不審物、Jアラート発信時）の対応等を記載）。

- ・水泳（競泳）では、屋内施設の消防計画及び避難経路図を作成し、会場各所に掲示。



(5) 広報・高校生活動について

①高校生活動

- ・令和4年度江別高校学校説明会 : 令和4年9月10日(土)(江別高校生参加)
- ・第17回北海道春季記録会(競泳) : 令和5年3月12日(日)(千歳北陽高校生参加)
- ・第34回えべつやきもの市 : 令和5年7月15日(土)、16日(日)(江別高校生参加)



学校説明会でPR



北海道春季記録会にてチラシ配布



やきもの市配付用チラシ



やきもの市にてチラシ配布

②広報活動

- ・競技種目別大会ポスターの作成、公共機関等各所へ掲示。
- ・横幕の作成、JR駅(江別、野幌、大麻)構内、江別市セラミックアートセンターへの掲示。
- ・ロールアップバナー(道作成物)の設置(野幌駅、市役所、江別市セラミックアートセンター)。
- ・市役所本庁舎前看板の作成、設置。
- ・のぼり旗の作成、競技会場への設置。
- ・うちわの作成、配付。

【広報製作物】



ホッケーポスター



水泳ポスター



J R野幌駅横幕



J R江別駅横幕



J R大麻駅横幕



庁舎前看板



のぼり



ロールアップバナー



うちわ

(6) 協賛募集

大会開催に係る協賛を募集し、全額大会運営費に活用。

募集方法：全国高等学校体育連盟の高校総体大会公式ホームページへの掲載。

江別商工会議所、えべつ観光協会、江別工業団地協同組合、江別青年会議所の会員及び、競技関連企業等へ通知。

① 広告協賛及び資金協賛

()：うち市内 金額：円

区分	広告協賛		資金協賛		計	
	団体数	金額	団体数	金額	団体数	金額
ホッケー	34 (18)	825,000 (405,000)	10 (9)	50,000 (45,000)	44 (27)	875,000 (450,000)
水泳(競泳)	38 (20)	1,170,000 (390,000)	17 (8)	140,000 (85,000)	55 (28)	1,310,000 (475,000)
合計	72 (38)	1,995,000 (795,000)	27 (17)	190,000 (130,000)	99 (55)	2,185,000 (925,000)

※重複協賛団体有

② 物品協賛

- ・ 協賛団体数 1社
- ・ 協賛品 A4コピー用紙 5,000枚

3 競技種目別大会

(1) 大会日程

① ホッケー

開会式：7月28日(金)	江別市民会館大ホール
競技：7月29日(土)～8月2日(水)	野幌総合運動公園人工芝ホッケー場、 北海学園札幌高等学校人工芝グラウンド、 札幌ドーム屋外人工芝サッカー練習場
閉会式：8月2日(水)	野幌総合運動公園人工芝ホッケー場

② 水泳(競泳)

開会式：8月17日(木)	野幌総合運動公園水泳プール
競技：8月17日(木)～8月20日(日)	野幌総合運動公園水泳プール
閉会式：8月20日(日)	野幌総合運動公園水泳プール
練習会場：8月16日(水)～8月20日(日)	北翔大学 25mプール

(2) 参加者数・参加校数・観客数一覧

単位：人

区分 競技種目名	選手			監督 コーチ	合計	参加校			観客数 (延べ数)
	男子	女子	計			男子	女子	計	
ホッケー	417	290	707	88	795	28	20	48	7,360
水泳(競泳)	858	760	1,618	776	2,394	227	228	455	5,248
計	1,275	1,050	2,325	864	3,189	255	248	503	12,608

(3) 競技役員・運営役員・補助員数

単位：人

区分	道外役員			道内役員												役員合計			補助員			総計
				競技団体			道市町関係者			高等学校教職員			道内役員計									
競技種目名	競技	運営	計	競技	運営	計	競技	運営	計	競技	運営	計	競技	運営	計	競技	運営	計	競技	運営	計	
ホッケー	42	0	42	23	17	40	0	38	38	0	85	85	23	140	163	65	140	205	58	276	334	539
水泳(競泳)	28		28	93		93	2	130	132	7	52	59	102	182	284	130	182	312	122	98	220	532
計	70	0	70	116	17	133	2	168	170	7	137	144	125	322	447	195	322	517	180	374	554	1,071

(4) 競技別対応

①ホッケー

- ・新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行を受け、制限のない大会として自由に観戦することが出来た。
- ・北海学園札幌高等学校会場では、市街地のため声を出しての応援や鳴り物等の応援グッズの使用を禁止とした。

②水泳(競泳)

- ・観客席数が少ないため、種目毎の入替制とし、原則として選手1人当たり保護者家族2名までの入場制限を行った。
- ・市民及び江別水泳協会に加盟している団体の所属員を対象とした江別市民席(50席)を設けた。
- ・入場出来ない観客のため、江別市セラミックアートセンターエントランスホールにてパブリックビューイングを実施した。(来場者数4日間合計537人)

(5) 市職員の動員

①水泳(競泳) リハーサル大会(北海道予選会) 7月1日(土)、2日(日)

保護者席対応 延べ60名

②ホッケー 7月28日(金)～8月2日(水)

開会式交通整理、プログラム販売、駐車場対応、役員輸送対応 延べ35名

③水泳(競泳) 8月17日(木)～20日(日)

保護者席対応、市民席対応、パブリックビューイング対応等 延べ247名

(6) 売店の出店

令和5年4月20日(木)から5月19日(金)まで全国高等学校体育連盟の高校総体大会公式ホームページ等で募集した。

①ホッケー

2会場合計14店舗が出店(うち市内業者3店舗)

※札幌ドーム会場での出店は無し

②水泳(競泳)

17店舗が出店(うち市内業者3店舗)

※各校では、マッサージベッド等荷物が多いことから、市内郵便局に協力いただき、臨時郵便

局を運営側テントに設置。
大会写真（ホッケー）



大会写真（水泳（競泳））



売店



パブリックビューイング（水泳（競泳））



4 大会後の取組

（1）競技種目別大会報告書の作成

- ・各競技別に、対戦成績等について記載した報告書(電子版)を作成。全国高等学校体育連盟の高校総体大会公式ホームページに掲載。

（2）補助金実績報告書の作成

- ・精算処理終了後、各競技別に実績報告書を作成し、国庫補助金対象経費等の証拠書類とともに北海道へ提出。

5 総括

- ・令和元年以来4年ぶりにコロナ禍による制限のない大会として開催され、大勢の観客の熱い声援も後押しとなり、大変盛り上がりを見せていた。
- ・記録的な暑さの中での開催となり、体調不良を訴える一部選手や競技役員もいたが、大きな事故もなく無事に大会を終了することが出来た。
- ・ホッケーの分散された3会場による競技運営や、水泳（競泳）のレース種目毎のスムーズな観客入替対応など、運営上の難しさはあったが、大会役員や関係団体、協賛企業、大会に携わったすべての方のご協力により、精一杯おもてなしの気持ちで大会を支えることが出来た。

江別市実行委員会令和5年度収支決算見込み(案)

1 収入の部

(単位:円)

項 目	予算現額	決算見込額	増 減	摘 要
国庫補助金	2,059,500	1,940,000	△ 119,500	
北海道補助金	42,531,333	36,314,500	△ 6,216,833	
江別市負担金	33,056,000	33,056,000	0	
(公財)全国高体連負担金	1,240,612	1,240,612	0	
北海道高体連助成金	2,000,000	2,000,000	0	
競技団体助成金	208,583	320,000	111,417	
参加料	9,810,000	9,441,000	△ 369,000	
協賛金	3,160,525	3,160,525	0	
プログラム販売	8,172,000	4,493,900	△ 3,678,100	
寄付金・自主協賛金	0	2,480,000	2,480,000	ローカスポンサー収入(2,185,000)、道協賛配分金(295,000)
雑収入	591,316	371,904	△ 219,412	前年度繰越金(371,740)、預金利息(164)
合 計	102,829,869	94,818,441	△ 8,011,428	

2 支出の部

(単位:円)

項 目	予算現額	決算見込額	残 額	摘 要
諸謝金費	1,431,000	1,431,000	0	【ホッケー】競技役員謝金(496,000) 【競泳】医師謝金(300,000)、看護師謝金(100,000)、 ライフセーバー謝金(148,000) 等
褒賞費	1,476,010	950,862	525,148	参加章(535,236)、入賞メダル(325,556)、レプリカ(90,070)
旅費	20,019,150	14,320,449	5,698,701	打合せ(142,460)、リハ大会(145,640)、組合せ会議 (276,910)、本大会(13,731,409) 等
消耗品費	5,545,640	2,225,373	3,320,267	競技用(928,415)、運営用(895,729)、医療用(75,828)、 事務用(325,401)
賃金	140,000	0	140,000	
印刷製本費	6,332,978	5,449,202	883,776	大会ポスター(128,700)、大会プログラム(4,394,012)、 役員必携(298,760)、IDカード(327,558)、駐車許可証 (85,800) 等
通信運搬費	748,000	508,484	239,516	郵送料(259,619)、電話料(113,583)、フレッツ光利用料 (39,204) 等 【ホッケー】ゴール運搬費(57,200)
借料及び損料費	4,140,688	3,058,212	1,082,476	会場使用料(1,100,847)、車輛借上料(1,923,560)、 携帯電話リース料(16,335) 等
会議費	41,700	5,574	36,126	諸会議お茶代
食糧費	5,380,550	4,671,565	708,985	諸会議弁当代(90,564)、本大会お茶代・弁当代(4,581,001)
諸手当費	821,466	821,466	0	【競泳】競技運営補助員の給与・期末手当
雑費	3,074,108	3,074,108	0	役員・補助員服飾費(2,720,938)、傷害保険料(126,600)、 振込手数料(123,145) 等 【ホッケー】窓ガラス修繕費(29,700)
委託費	52,306,052	52,306,052	0	会場設営業務(38,837,635)、交通誘導警備業務(562,837) 【ホッケー】仮設トイレ清掃業務(44,000) 等 【競泳】記録集計システム等業務(11,330,000)、競技運営業務 (1,161,600) 等
施設費	1,372,527	738,580	633,947	【ホッケー】仮設階段設置(290,400)、コーナーポール(110,000)、 得点板(294,800) 等
合 計	102,829,869	89,560,927	13,268,942	

3 収入支出差引残額

収入合計	94,818,441 円	
支出合計	89,560,927 円	
差引額	5,257,514 円	※江別市に帰属

令和5年度全国高等学校総合体育大会 江別市実行委員会の解散（案）

令和5年度全国高等学校総合体育大会江別市実行委員会会則（以下「会則」という。）第16条の規定により、次のとおり本実行委員会を解散する。

1 解散の理由

大会の開催準備及び運営に必要な業務を終え、会則第2条に規定する本実行委員会の目的を達成したため。

2 解散年月日

令和6年3月31日

3 残余財産の帰属

会則第17条の規定により、実行委員会解散時における残余財産は、江別市に帰属するものとする。

【残余財産】

現金預金5,257,514円（決算見込みに基づく予定額）

【会則（抜粋）】

（目的）

第2条 実行委員会は、令和5年度全国高等学校総合体育大会において、江別市で開催される競技種目別大会（以下、「大会」という。）の開催に関し、準備及び運営に必要な業務を行うことを目的とする。

（解散）

第16条 実行委員会は、その目的が達成されたときに解散する。

（残余財産の帰属）

第17条 実行委員会が解散した場合において、その残余財産は江別市に帰属するものとする。